

# 予算からみる まちづくり


## ③つの重点施策に取り組みます

重点施策

### 1 こども

を核としたまちづくり

三田で安心して子どもを産み、育てられる子育て・教育環境の充実を図り、若者・子育て世代の定住につなげていく「こどもを核としたまちづくり」の土台を築きます。




重点施策

### 2 誰もが安心

して暮らせる三田


市民の暮らしを生涯にわたってサポートし、年齢や性別、障害の有無、国籍などに関わらず、誰もが安全・安心に暮らし続けられるやさしいまちづくりを推進します。



重点施策

### 3 未来への投資

市民本位の市政による「元気な三田」を目指し、未来にわたって住み続けたいふるさと・さんだをつないでいくための生活環境の充実を図ります。




令和6年度予算は、市民目線・市民本位の基本に立ち返り、まちなぎわいや活力を将来にわたって発展させていく「元気な三田」を創るため、「未来に向けた土台づくり『元気な三田』への再始動予算」と位置づけ、3つの柱を重点施策として取り組みます。



市HP  
(令和6年度予算の概要について)

## 令和6年度予算の概要

### 企業会計予算

会計	市民病院事業		水道事業		下水道事業	
	収益的収支	資本的収支	収益的収支	資本的収支	収益的収支	資本的収支
収入	97.4億円	13.2億円	30.7億円	15.2億円	31.1億円	8.4億円
支出	99.5億円	17.8億円	28.2億円	18.8億円	30.9億円	16.9億円
差引	△2.1億円	△4.6億円	2.5億円	△3.6億円	0.2億円	△8.5億円

**収益的収支**：水道料金や下水道使用料、医療行為などによる収入と人件費や施設維持費などの営業活動の支出による収支。  
**資本的収支**：水道や下水道、病院施設の建設や機器の更新を中心とした収支。収支不足の場合は、内部留保資金等で補てん。

#### 市民病院事業会計

医師・看護師などの医療人材の確保とともに、「救急医療の充実」などを図ることにより、地域に安心をもたらす急性期医療の継続的かつ安定的な提供に努めます。また、地域医療の核となる新統合病院建設への準備を進めます。

#### 水道事業会計

安全で良質な水道水を安定して供給するため、計画的に施設の更新などを進めていきます。また、災害やその他の危機に備え、広域的な連携のもと、迅速な危機対応ができる体制づくりに取り組みます。

#### 下水道事業会計

快適な生活環境の確保や浸水被害防止のため、施設の更新や雨水設備の整備を実施します。今後も効率的な経営に努め、安定した下水道サービスを提供します。

一般会計予算 **437**億7,316万円（対前年度比 2.8%増）  
全会計予算 **869**億9,306万円（対前年度比 1.4%増）

### 会計別予算

会計	5年度 予算額	6年度 予算額	増減金額	増減率	
一般会計	426.0億円	437.7億円	11.7億円	2.8%	教育や福祉、道路の整備など、基本的な行政サービスを行う会計
特別会計	216.2億円	220.1億円	3.9億円	1.8%	国民健康保険など特定の収入があり、使い道が決まっている会計
企業会計	215.7億円	212.1億円	△3.6億円	△1.7%	民間企業のように利用料金などの収益で運営している事業の会計
総計	857.9億円	869.9億円	12.0億円	1.4%	-



これまで準備を進めてきた新ごみ処理施設や新統合病院、学校再編などの大規模事業の本格実施や、長引く物価高騰への対応、緑豊かな生活環境や恵まれた教育環境の維持などの事業が重なり、経費が増加する中、財源を適切に配分し、誰もが安心して暮らし続けられるまち、元気なまちに向けた取り組みを着実に進めていく必要があります。そのため、令和6年度は「元気な三田」の実現に向けて「足場を固める」施策に重点的に取り組むこととし、先送りできない課題に必要な財源を確保するため、財政調整基金を9.1億円取り崩すなどにより、予算を編成しました。

※企業会計は収益的支出と資本的支出の合計です。

# 令和6年度の主な新規・拡充事業

新 新規事業 拡 拡充事業

6年度に取り組む事業のうち一部を抜粋してお知らせします。

## 重点施策1 「こどもを核としたまちづくり」に向けた施策の充実

**新** 市立認定こども園の開園  
3,112万円

市立幼稚園を再編し、長時間保育などの多様なニーズに対応できる認定こども園を開園することで、農村地域の子育て・教育環境の充実を図ります。



**新** 放課後児童クラブ児童送迎バス運行  
1,794万円

定員超過により所定の児童クラブに入所できない児童を近隣の児童クラブへ送迎することで、待機児童の減少を図ります。



**拡** 学校給食費保護者負担軽減  
1億401万円

充実した学校給食の提供のために実施する給食費の改定にあたり、値上げ相当分や燃料代などを市が負担することで、保護者の負担軽減を図ります。

**拡** 不登校等対策  
3,945万円

不登校や別室登校の児童生徒などへの対応と支援を充実させ、一人一人に応じたアプローチを行います。

**拡** 産後の母子への支援の充実  
1,124万円

産後間もない産婦やその家庭への助成の拡充やケアの充実により、心身・経済的支援を図ります。



**拡** 新統合中学校建設事業  
3,053万円

上野台中学校と八景中学校を統合することにより、生徒にとって望ましい学校規模を確保し、教育環境の充実を図ります。

## 重点施策2 子どもから高齢者まで誰もが「安心して暮らせる三田」

**新** 民生委員・児童委員担い手確保対策  
100万円

民生委員・児童委員の必要性や役割、活動などについての理解を深め、新たな担い手の確保を図ります。

**新** 自動録音電話機等普及促進事業  
651万円

自動録音電話機などの普及を促進することで、高齢者の特殊詐欺などの犯罪被害や消費者被害の防止を図ります。



**新** 被災者支援システム運用事業  
1,462万円

災害発生時に被災者情報を一元管理できるシステムを導入し、迅速かつ効率的に被災者を支援できる体制を構築します。

**新** 失語症者向け意思疎通支援者派遣  
34万円

失語症者のコミュニケーションをサポートする意思疎通支援者の派遣体制を構築することで、円滑な社会生活を支援します。

**拡** 地域外出支援おでかけサポート事業  
974万円

地域住民と共に、地域の実情に応じた持続可能な地域内交通の導入を進めることで、交通に関する不便や不安の解消を図ります。



**拡** 新統合病院整備関連事業  
2億2,582万円

医師の確保や施設の老朽化の課題を解決し、市民の命を将来にわたって守り抜くため、三田市民病院と済生会兵庫県病院を再編統合し、新統合病院を整備することで、三田・北神地域の急性期医療の充実を図ります。

## その他の新規・拡充事業など

**新** タウンミーティング  
80万円

「市民本位の市政」を実現するため、市民の声を市長が直接聴く機会を設けます。

**拡** 市政情報動画作成事業  
96万円

市政に関する動画を作成し、SNSなどで発信することで、市政の動きを幅広い世代に分かりやすく伝えます。

**新** 地域計画推進事業  
880万円

目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする地域計画の策定を推進することで、次の世代に農地を着実に引き継いでいきます。



**拡** ニュータウン再生事業  
1,342万円

フラワータウン地区では駅周辺の活性化と新たな魅力の創出に向けた社会実験を、つつじが丘地区では意識の醸成や方向性の共有に向けた勉強会を実施することで、ニュータウンの再生につなげます。

**拡** さんだ移住・定住促進アクションプログラム関連事業  
3,736万円

三田を暮らしやすく、いつまでも住み続けられる「魅力あるまち」として市内外に広く周知するとともに、若者の定住や市外からの移住を後押しする移住・定住支援施策を展開することで、市内からの転出者を減らし、市外からの移住者増を図ります。

**拡** 街路樹適正化事業  
7,495万円

大木化や密集した街路樹を伐採・剪定することで、魅力ある景観を守りながら、街路樹を持続的かつ適切に育成・管理します。



## 物価高騰対策にも取り組みます

物価高騰の負担が大きい低所得世帯や引き続き影響を受ける生活者および事業者を支援するため、住民税均等割のみ課税世帯・低所得者の子育て世帯への給付金、小規模事業者・農業者・公共交通事業者への支援などの対策に取り組めます。

